

速 報

各関係機関の長 殿

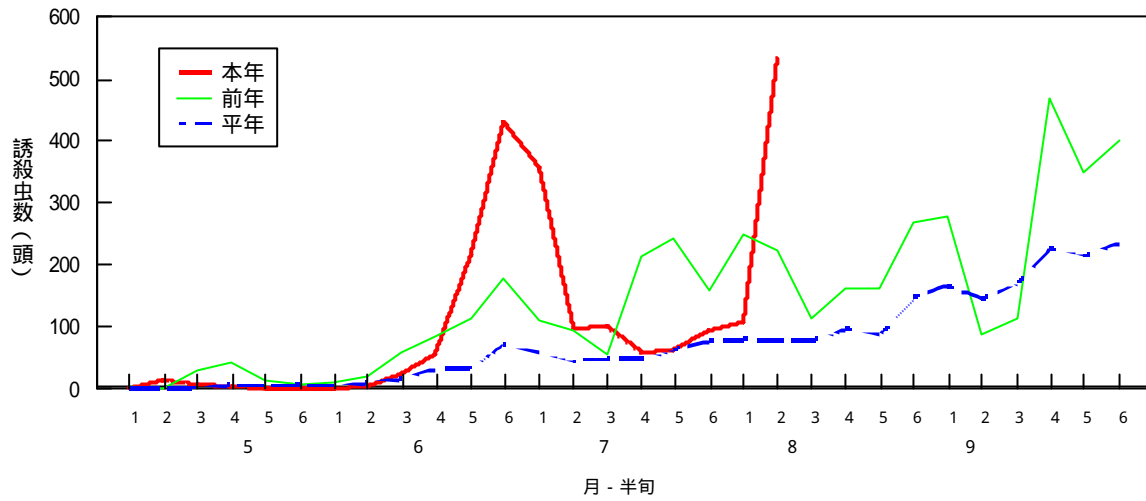
福岡県病害虫防除所長

平成15年度病害虫発生予察速報第5号について

このことについて、以下のとおり送付します。

平成15年度病害虫発生予察速報第5号

- 1 対象作物 大豆
- 2 病害虫名 ハスモンヨトウ
- 3 発生状況
台風10号の接近によってハスモンヨトウが飛来し、8月7日からフェロモントラップでの誘殺虫数が急増した。
- 4 発生予想
 - (1) 誘殺ピークは8月2半旬と想定されるので、これより10日目頃の8月20日頃から白変葉の発生が増加するものと予想される。
 - (2) 本年は大豆の播種が遅れ、生育量が小さいため白変葉の発生が多い場合は、被害が増加することが予想される。
 - (3) 向こう1か月の気象予報では、平均気温は平年並か高く、降水量は平年並と予想されており、ハスモンヨトウの発生に好適な状況が続くものと予想される。
- 5 防除上注意すべき事項
 - (1) 分散前の若齢幼虫が群棲している白変葉は直ちに除去する。
 - (2) 白変葉の発生が多い場合は、8月20日頃から初期防除を実施する。
 - (3) 薬剤散布は防除効果の高い若齢幼虫期に実施する。
 - (4) 各地域に設置されているフェロモントラップによる誘殺虫数を利用する場合は、誘殺ピーク後10日目頃から防除を開始する。
 - (5) 無人ヘリコプターで防除を実施する場合は、水稻防除と時期が重なるため日程調整を早く行う。



ハスモンヨトウのフェロモントラップによる誘殺虫数の推移 (筑紫野市)
武田式乾式トラップ